



## 子どもと女性の 健康相談室

71



福島医大ふくしま子ども・  
女性医療支援センター長

高橋 俊文氏

二〇二二（令和四）年  
度から不妊治療が保険適応になります。保険適応になるのは、人工授精や  
体外受精・顎微授精など  
の生殖補助医療です。体  
外受精は卵子と精子を体  
外で受精させ三～五日培  
養後に子宮に移植しま  
す。顎微授精はガラス管  
に入った精子を卵子に注  
入して受精させます。

健康に赤ちゃんを妊娠  
・出産することは誰しも  
望むことです。一定の  
割合で赤ちゃんは何かし  
らの異常を持つて生ま  
れ、これは先天異常とい  
います。生殖補助医療で  
は、自然の妊娠と異なる  
経過で受精し発育した受  
精卵から赤ちゃんができる  
ますが、自然妊娠と比べ  
赤ちゃんの先天異常は増  
出生二万当たりの正常な  
出産の数字は、表の四番目  
の数字で示してあります。  
表の一番目の数字は分母  
である先天異常の集計数  
で生まれる赤ちゃんの、  
先天異常の割合を表す  
自然妊娠と体外受精で  
生まれる赤ちゃんの先天  
異常の間には統計学的に  
差がありません。しかし、  
先天異常は自然妊娠、体  
外受精のいずれの妊娠で  
も起きるということ、そ  
のリスクを正しく理解し  
て治療に臨むことが大切  
です。

赤ちゃんの出生数です。  
意味するところは全て同  
じです。実際の数字を見  
ると確かに体外受精で生  
まれた赤ちゃんの先天異  
常の数が多く、その割合  
も高いことが分かりま  
す。この数字からは、体  
外受精治療を先天異常の  
割合を見てみましょう。

赤ちゃんの出生数です。  
意味するところは全て同  
じです。実際の数字を見  
ると確かに体外受精で生  
まれた赤ちゃんの先天異  
常の数が多く、その割合  
も高いことが分かりま  
す。この数字からは、体  
外受精治療を先天異常の  
割合を見てみましょう。

# 自然妊娠とほぼ同じ